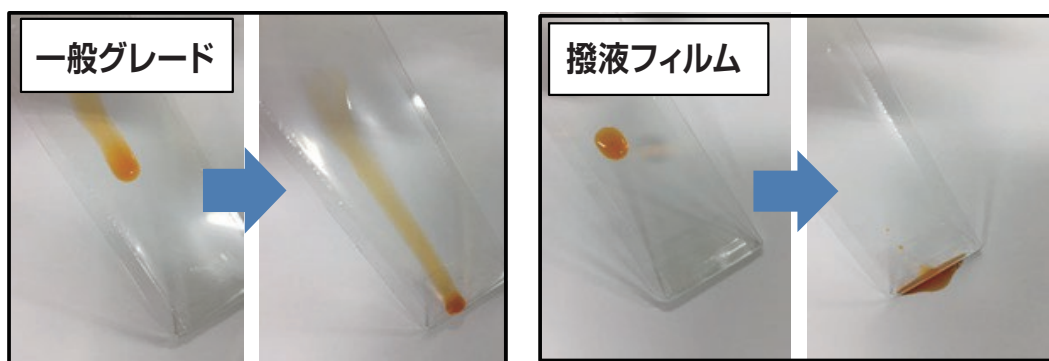


撥液フィルム

開発品

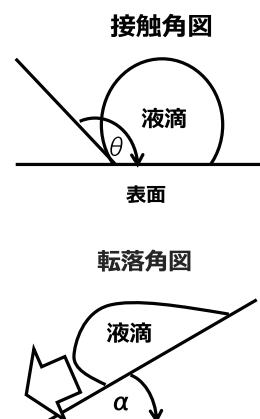
コンセプト

- ・フィルム表面に特徴を持たせることで撥液性を付与
- ・コーティングと比較して経時での影響を受けにくく、安定した性能を発現
- ・内容物の液残り低減
- ・スムーズな取り出しが可能



撥液性評価

		撥液フィルム	ユニラックス™ LS-711C
接触角	イオン交換水	105°	98°
	オレイン酸	46°	43°
転落角	イオン交換水	16°	19°
	オレイン酸	20°	濡れ拡がる



※本カタログに記載されたデータは、特定条件で得られた測定値の代表例であり保証値ではありません。
 ※本カタログに記載されている用途は、本製品の当該用途への適用結果を保証するものではありません。
 ※本カタログで紹介した用途の使用に際しては、工業所有権にもご注意下さい。
 ※本カタログの内容は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

